

# PRESIDENT'S MESSAGE

R I 会長メッセージ



## 親愛なるチェンジメーカーの皆さん

皆さまとご家族に謹んでロータリーの新年度のお祝いを申し上げます。この1年間を「さらに成長し、さらに行動する」ことで、共に人生で最良の年にしましょう。チェンジメーカー（変革者）の年にするのです。まずは会員増強について。

そんなわけでまさに、「Each One, Bring One」という取り組みが非常に重要な意味を持ちます。今年度は、ロータリーが皆さんの地域社会に、そして世界中に広がるような新しい方法を思い描きましょう。各会員が一人新しい人をロータリーに紹介すれば、会員数は2022年7月までに130万人に増えます。今すぐ始めましょう。

ロータリーの仲間が増えたら、私たちはどんな変化を引き起こせるでしょうか。他者のことを思いやる人が増え、みんなの人生を豊かにするために奉仕する人が増えるのです。さらに成長し、さらに行動することでどれほどの変化をもたらせるか、想像してみてください。会員数が増えれば、これまで以上に大規模で野心的な奉仕プロジェクトに取り組むことも可能になります。それに、これまで通り一人一人が、地域社会のニーズに応じて独自の方法で奉仕活動を続けることもできます。

ロータリーの素晴らしいところは、世界中で人によって奉仕の意味がさまざまであることにありますが、私たちみんなの奉仕に組み込むことのできるテーマがあります。それは女子のエンパワメントです。残念ながら、この時代においても世界中で、女性たちが女性であるが故の困難を抱えています。しかし、ロータリーには男女平等を推し進めていく力があります。教育、医療、雇用における女性の地位向上、そしてあらゆる職業に平等をもたらすための女子のエンパワメントは、これから立案するあらゆるロータリープロジェクトに組み込まれるべきです。女子は未来のリーダーですから、彼女たちが自分の未来を形作るのを後押し

しなければなりません。

今、世界は苦難の時に直面していますが、新型コロナウイルス感染症対策における皆さんの活躍には目を見張るのがあります。ロータリーにとって、克服できない課題はありません。課題が大きければ大きいほど、ロータリアンは情熱を燃やすのです。ポリオ根絶などの途方もない難題にロータリーが取り組んだときに起こることを考えてみてください。きれいな水や衛生を改善することで、何百万人もの人々の暮らしをよくしてきたことを考えてみてください。平和など実現不可能に思われた地域で、ロータリーが毎年平和を推進していることを思い出してください。ロータリーの基本的教育と識字率向上プログラムには、国家を根幹から支える効果があります。

今年度は、そういった国家規模で効果と影響があるプロジェクトやプログラムに、今まで以上に力を入れていきましょう。今年度は、みんなの人生を豊かにしていこうではありませんか。

授けられた最大の贈り物は  
誰かの人生に触れる力

変える力、違いをもたらす力  
巡りゆく命の中で

手を、心を、魂を  
差し伸べるなら

魔法が起こる  
歯車が回りだす

共に歯車を回そう  
全人類の繁栄のために

私たちには力と魔法がある  
奉仕しよう みんなの人生を  
豊かにするために。

シェカール・メータ

2021-22年度 国際ロータリー (R I) 会長